

ドレミファ器楽

フルスコア

SK-87

フックト・オン・卒業

(さよなら—今日の日はさよなら—卒業(菊池桃子)
なごり雪—仰げば尊し—いい日旅立ち
卒業(斎藤由貴)—蛍の光—さよなら

小島里美編曲

伝統的なものから最近の歌謡曲まで、卒業にちなんだ曲を8曲、メドレーでお届けいたします。メドレーと言っても、「フックト・オン」形式ですから、曲によっては一部分だけとりあげたり、3拍子の原曲も4拍子に変えたりして、一定のテンポで音楽が流れるようになっています。但しイントロとエンディングは、自由なテンポで、指揮者の腕の見せどころも作ってあります。 曲目は以下の通りです。

さよなら..... 小田和正
今日の日はさよなら・金子詔一
卒業(菊池桃子)..... 林哲司
なごり雪..... 伊勢正三

仰げば尊し... 文部省唱歌
いい日旅立ち... 谷村新司
卒業(斎藤由貴)・筒美京平
蛍の光..... 外国曲

〔演奏上の注意〕

イントロとエンディングが堂々と決まれば、まず50%は成功と見てよい。打楽器陣が思いっきり叩けるのもこの箇所である。(♩=84)から8ビートになる。ドラムセットがある場合H.H.(ハイハット)でさざむが、ない時は小太鼓のふちを軽く叩けばよい。①から「今日の日はさよなら」が始まるが、木琴の美しいトレモロを活かしたメロディーが、浮き出して聞こえるように。ここでメロディーとベースの両方を受け持つピアノも大きめにするが、この後も、ピアノの左手がベーストーンを奏する時は、常にハッキリと弾くこと。②の2小節前から少しずつ盛り上げ、③から「卒業」のサビの部分になるが、16分音符が出てきても、決して焦らずに一定のテンポで奏すること。後の④⑤などに於ても同じことが言える。⑥から「なごり雪」。鍵盤ハーモニカのソロ同様ピアノの伴奏も重要。⑦からのメロディーに♩の逆符点音符が頻出する。これはイントロに使用した「さよなら」にも出てきたが、それぞれメロディーの流れの中で覚え込んだ方がよい。2曲共ちょっと前のフィーリングであるが、卒業シーズンのスタンダードナンバーにもなっているし、メロディーを覚え易くする為にも、原曲を聴かせてあげたい。⑧から「仰げば尊し」。リコーダーのメロディーは音程に気を付けて。⑨から「いい日旅立ち」。ト短調であるが、ここでは臨時記号方式で書かれているので、臨時記号を落とさないように、メロディーは充分レガートに奏すること。⑩から「卒業」。バイヨン系のリズムになるが、テンポは変わらない。⑪から折り重なるように「蛍の光」のメロディーが出てくる。リコーダーは音程が狂い易いので、正しい音程でレガートに吹くことに従事し、曲の抑揚などは、むしろアコーディオンの音量で調節した方がよい。⑫からティンパニーのトレモロも、効果的に入れて盛り上げていくように。⑬からピアノのソロで「さよなら」。何かの都合でカットしなければならない時は、⑭を飛ばして⑮にいてもよい。

アコーディオン、鍵盤ハーモニカ、及び木琴、鉄琴に於て和音が書かれてある箇所は、和音弾きをせず、各々が一つずつ音を弾き、和音をつくって下さい。

フックト・オン・卒業

小島里美編曲

Maestoso

フルート
(無くても)
(演奏可能)

Flute staff with musical notation, starting with a rest and then playing a melody marked *f*.

ソプラノ
リコーダー

Soprano Recorder staff with musical notation, starting with a rest and then playing a melody marked *f*. A "Solo" marking is present above the staff.

鍵盤
ハーモニカ

Keyboard/Harmonica staff with musical notation, starting with a rest and then playing a melody marked *f*.

ソプラノ
アコーディオン

Soprano Accordion staff with musical notation, starting with a rest and then playing a melody marked *f*.

アルト
アコーディオン

Alto Accordion staff with musical notation, starting with a rest and then playing a melody marked *f*.

テナー
アコーディオン
(オクターブ
上に記譜)

Tenor Accordion staff with musical notation, starting with a rest and then playing a melody marked *f*.

バス
アコーディオン

Bass Accordion staff with musical notation, starting with a rest and then playing a melody marked *f*.

木
琴

Woodwind staff with musical notation, starting with a rest and then playing a melody marked *f*.

Piano accompaniment staves with musical notation, including dynamic markings *p* and *f*.

アノ

Piano accompaniment staves with musical notation, including dynamic marking *f* and a "L8Va" marking.

フックト・オン・卒業

(さよなら—今日の日はさよなら—卒業(菊池桃子)
なごり雪—仰げば尊し—いい日旅立ち
卒業(斉藤由貴)—蛍の光—さよなら

鍵盤ハーモニカ

小島 里

Maestoso

The musical score is written for keyboard harmonica in common time (C). It begins with a treble clef and a common time signature. The first staff shows a series of chords and eighth notes, starting with a forte (*f*) dynamic. The second staff includes a tempo marking of quarter note = 84 (♩=84) and fingerings of 2 and 6. It features a first ending marked with a circled 'A'. The third staff has a circled 'B' and a fingering of 6, with a *mf* dynamic. The score continues with various rhythmic patterns, including sixteenth notes and eighth notes, and concludes with a *mf* dynamic. A large, diagonal 'SAMPLE' watermark is overlaid on the page.